

# 未来への責任を果たすために! まつばら和生市政報告



## 議会質問

- ・岐阜市議会ホームページでは、全ての議会質問を録画中継でご覧いただけます。
- ・次回は、市政ぎふ未来の代表質問(6月18日(火)11時~)に登壇予定です。

### 【本会議での質問】 (3月質疑・一般質問)

#### Q 1. 地方公営企業会計制度の見直しに関連して

##### 【A. 市長】

- ・昭和41年以来の大幅な見直しで、平成26年度から適用。民間の会計基準と整合を図り、経営状況の透明性を確保することが狙い。退職給付引当金の計上、減損会計の導入など大きな影響がある。現在、各種研修会に参加するなどして準備中。今回の見直しを受け、自らの経営成績、財務状況の一層の把握に努め、健全経営に努力していく。

#### Q 2. 退職給付の在籍年数による会計間の精算について

##### 【A. 副市長】

- ・岐阜市は退職年度の所属先で全額を負担している。中核市40市では、同様の市が2分の1、在職年数に応じて案分して払う市が3分の1、一般会計で全て払う市が10分の1という状況。本市と同様の市も半数以上が案分方式への見直しを検討している。独立採算を期する地方公営企業会計の趣旨を十分に踏まえ、今後について検討する。

#### Q 3. 市街地に出没するイノシシ対策について

##### 【A. 農林部長】

- ・金華山のイノシシは15年前に初めて確認された。持ち込まれた説や、遠方から移り住んだ説があるが定かでない。現在50頭強が生息すると推計。有害鳥獣として猟友会に依頼し、金華山で22年度

に54頭、23年度に22頭、24年度に46頭を捕獲しているが、多産で中々減少しない。関係向きとも協力し、捕獲の強化に取り組む。

#### Q 4. 岐阜公園三重塔の修復に関連して

##### 【A. 都市建設部長・教育長】

- ・大正天皇の即位を祝い、市民の寄付で建てられた。建設場所を定めたのは川合玉堂画伯。現在は老朽化で近寄れないが、安全性が確保できれば内部の公開も検討したい。枝の剪定等も行い優美な姿が映えるようにする。
- ・川合玉堂画伯は岐阜尋常高等小学校(現在の岐阜小学校)卒業であることから、その名声に光を当てることも岐阜の魅力アップにつながると考える。

#### Q 5. まちづくり協議会の設置状況について

##### 【A. 企画部長・市民参画部長】

- ・総合計画の中で、まちづくり協議会を都市内分権の基礎単位と位置付けている。
- ・10年間で自治会連合会50地区中18で設立されたが、3分の2がまだである。地域コミュニティの受け皿となる組織として必要と考え、未設置の地区に働きかけを行いたい。地域の理解を得ながら、市内50地区すべてに設立することを目指す。

(注1) 企業会計とは一般会計と別に独立採算を追及するもので、岐阜市には市民病院・水道・下水道・中央卸売市場の4会計があります。

### 3月定例会市議会

平成25年度岐阜市当初予算が可決  
一般会計1,528億円 特別会計1,002億円 企業会計430億円

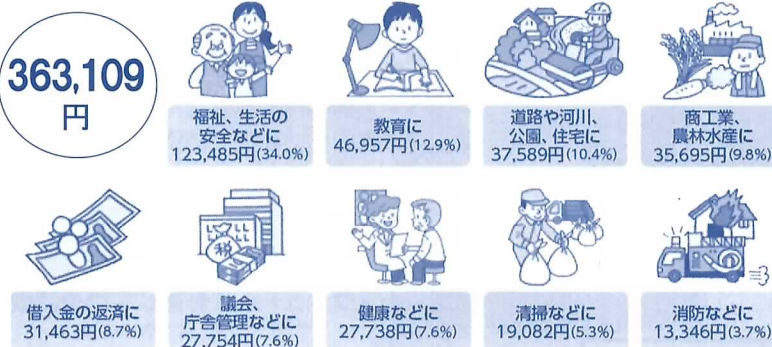
2月28日から3月22日までの23日間、平成25年第1回岐阜市議会定例会が開催され、平成25年度当初予算案や条例改正案などを審議し、60議案を可決しました。(議案一覧は広報ぎふ4月15日号をご参照下さい)

#### 3月定例会で可決した事

- 予算** ●平成25年度一般会計予算、特別会計予算、企業会計予算  
●平成24年度一般会計補正予算、企業会計補正予算 など20議案
- 条例** ●地域主権改革一括法に伴う権限移譲に係る条例制定  
●職員の退職手当に関する条例改正(減額) など34議案
- 契約** ●包括外部監査契約1議案 **人事・その他** ●人権擁護委員の選任など3議案
- 意見書** ●廃棄物の適正処理及び資源の国内循環システム促進に関する意見書など2議案  
※請願3件は不採択となりました。

### 市民一人当たりの予算額 (一般会計)

平成25年1月1日現在の人口418,390人で計算

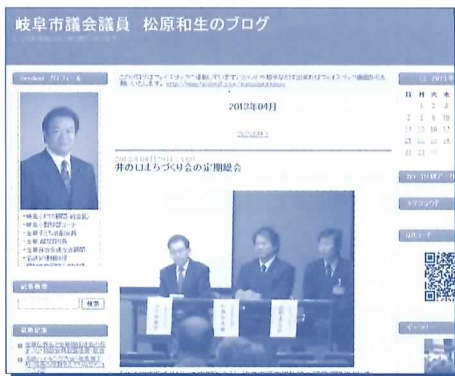


#### — 25年度予算の主な特徴 —

- 【教育・文化】**  
●市立全学校へのエアコン導入の開始  
●50型テレビの電子黒板を全教室へ  
●コミュニティスクール拡大(27年度には全小中学校へ)  
●(仮称)総合教育支援センター開設準備  
●みんなの森ぎふメディアコスモス建設工事着手
- 【健康・防災】**  
●長良川防災・健康ステーションを設置  
●ウォーキングの環境整備(路面表示・ベンチなど)  
●市民病院改築整備及び高度医療化  
●防災倉庫やマンホールトイレ設置の拡充  
●耐震診断・耐震補強への助成拡大
- 【環境・生活】**  
●メガソーラー発電を三輪地区(廃棄物最終処分場)で着手  
●ごみ減量・資源化指針の展開  
●連節バスを長良橋通りに導入(車両購入費補助他)  
●高齢者の地域での見守り・支え合い活動を推進  
●就労可能な生活保護世帯の自立支援
- 【建設・産業】**  
●中心市街地活性化に向けた各種施策を実施  
●金華地区の歴史を活かしたまちづくりの展開  
●名鉄高架事業の先行区間整備の準備作業  
●長良川おんぼくの支援など魅力ある観光の育成
- 【行財政改革】**  
●市職員定数削減(病院+31 その他▲74で▲43人)  
●職員教育の強化(能力向上、法令順守、危機管理)  
●健全財政の堅持(平成12年普通債残高1,342億円が25年度末には770億円に)  
●道路・橋梁などの長寿命化、予防保全型維持補修を展開
- 【未来への準備も着々と...】**  
基金(貯金)25年度末見込み197億円に  
(庁舎整備...62億 岐大跡地整備...43億  
教育施設...45億 図書館整備...10億  
鉄道高架...19億 他...18億)

## ブログ毎日更新中!!

どうぞご覧ください。



ブログ [http://blog.livedoor.jp/matsubara\\_kazuo](http://blog.livedoor.jp/matsubara_kazuo)



ブログ毎日更新中  
松原和生 検索



フェイスブック  
<http://www.facebook.com/matsubara.kazuo>



公式サイト  
<http://www.matsubara-kazuo.jp>

松原和生ホームページに、たくさんのアクセスを頂戴し有り難うございます。この紙面で伝えきれない数多くの情報を掲載していますので、是非ご覧いただきたく存じます。メールからのご意見等もお待ちしております。

## プロフィール

- 昭和39年 12月、岐阜市生まれ 山羊座・B型・たつ年  
昭和58年 岐阜教育大学附属高等学校(閉校)を卒業  
昭和62年 愛知大学法経学部法学科を卒業  
昭和62年 名古屋鉄道株式会社に入社  
営業推進部リーダー、岐阜支配人室係長  
平成11年 岐阜市議会議員に初当選(34歳)  
～以来4期連続当選  
この間、市監査委員、建設委員長、産業委員長  
厚生副委員長、議会運営副委員長他を歴任

- 地域にて** 金華自治会連合会相談役兼理事  
末広町北組自治会長  
岐阜小学校PTA会計監査(前会長)  
金華子ども会育成連合会副会長  
岐阜市中消防団金華分団班長  
岐阜スポーツ少年団野球部相談役兼コーチ  
名鉄労連岐阜地域協議会相談役 他

- 資格** 教員免許 高校・中学(社会)  
総合旅行業務取扱管理者  
岐阜市まちなか博士初級

岐阜市末広町12番地9 〒500-8042  
TEL(058)264-4853 FAX(058)264-4800

■E-mail [info@matsubara-kazuo.jp](mailto:info@matsubara-kazuo.jp) ■<http://www.matsubara-kazuo.jp>

**特集 新市庁舎って要るのですか?!**

新市庁舎の建て替えについて、ご質問やご意見をいただくことが多くなってきました。現在、進められている、岐阜大学病院等跡地の第一期整備（中央図書館と市民活動交流センターが入る「みんなの森 ぎふメディアコスモス」）に続く第二期整備に、市庁舎の建て替えが想定されています。私は地元の岐阜小学校区出身でもあり、この問題を本会議や委員会において何度も質問してきました。新市庁舎を考えるにあたっての基礎知識をQ&A方式でお伝えしたいと思います。

**Q1. 今の市役所はいつ建てられたの?**

A. 現在の本庁舎は、昭和41年に建設（それまでの美江寺町から移転）され、47年が経過しています。また、南庁舎は昭和35年に建設された元岐阜中央郵便局を、昭和56年に購入し庁舎に転用したもので、53年が経過しています。



▲美江寺町にあった旧市役所

▼美江寺町市庁舎跡は公園に

**Q2. まだ使えるのでは? 何か問題があるの?**

A. 一昨年の東日本大震災では、岐阜市と同じ頃に建築された多くの庁舎が被災し、天井の落下や柱の損壊など大きな被害を受け、災害対策本部として使用することが出来なかったばかりか、その後の業務の再開にも支障をきたしました。また、本庁舎の天井裏には人体に有害なアスベストが使用されている

て、現在、囲い込みや樹脂で覆う封じ込めの応急措置で対応しています。もし、大地震等で天井部分に亀裂が発生すると、庁舎内だけではなく、近隣にもアスベストが飛散する恐れがあります。東海地震の発生が予想される中、災害対策本部等として使用することは困難な状況です。

**Q3. 市庁舎の利便性に対する市民の声は?**

A. 建物が古くて狭いことに加え、本庁舎、南庁舎、西別館、北別館、さらには明徳庁舎と5ヶ所に分散していて、窓口業務を1ヶ所に集中できないことや、十分な待合スペースを確保できないこと等に対して、使い勝手が悪く不便であるとの声が出ています。また、古さと狭さが相まって、バリアフリー化が十分に出来ず、高齢者や障がいのある方にとつて、使いづらい施設となっています。

**Q4. 借金で建設して財政は大丈夫なの?**

A. 岐阜市では、将来の市庁舎建て替えに備え、庁舎整備基金を既に57億円積み立てており、25年度にはさらに5億円積み増して62億円となる予定です。また、今なら合併特例債の活用が可能です。合併特例債とは、平成の大合併を促進するために設けられた制度（岐阜市は旧柳津町と合併）で対象事業について建設費用の95%まで借入れる事ができ、返済時に元金と子の70%を普通交付税として国が肩代わりしてくれます。これには期限があって、平成32年度までに完成することが必要条件ですが、市の負担はずっと軽くなります。

**Q5. いつから議論を始めるべきか?**

A. 今でしょ! 合併特例債の期限となる32年度までの完成から逆算して、建築工事に3年、詳細設計に1年、基本設計に1年、基本計画等に1年の期間を要すると想定すると、平成26・27年には、新市庁舎建設の意思決定をする必要があります。

**Q6. 意思決定をするのに必要なことは?**

A. 広く市民の合意を得て行う必要があります。その為には、情報を公開しながら市民との対話を進めるとともに、議会も特別委員会を設置するなど議論を一層深めるべきだと考えます。この大切な問題を政争の具にするようなことは、決してあってはなりません。

**岐阜市庁舎の変遷**

- 1889年(明治22年) 岐阜市制施行 今泉西野町に市役所開庁
- 1894年(明治27年) 白木町新庁舎へ移転
- 1919年(大正8年) 新市庁舎美江寺町に新築
- 1966年(昭和41年) 現市庁舎完成(鷹見公園に建設)
- 1981年(昭和56年) 南庁舎購入(旧中央郵便局)



▲築47年経過した現市庁舎

▲築53年経過の現南庁舎

**全国中核市の市庁舎建築年**

建築年	2001年 (H13) 以降	1991 (H3) 2000 (H12)	1981 (S56) 1990 (H2)	1971 (S46) 1980 (S55)	1961 (S36) 1970 (S45)	1951 (S26) 1960 (S35)	1950 (S25) 以前
該当市数	3	5	7	11	9	6	1

- 岐阜市庁舎は中核市42市中、13番目に古い建築です。
- 岐阜市より古い市庁舎の多くは、建て替えの計画や検討が行われています。

**みんなの森 ぎふメディアコスモス 完成が遅れ、27年夏の開館に...**

建築家の伊東豊雄氏が2013年のプリッカー賞を受賞しました。この賞は建築分野で最も権威がある賞で「建築界のノーベル賞」とも言われています。この伊東豊雄氏を公募型プロポーザル方式で選定し、設計を依頼したのが「みんなの森 ぎふメディアコスモス」(中央図書館等の複合施設)です。しかし、前例のない屋根の形状等から計画通知(民間でいう建築確認)に必要な国の認定が遅れ、また、建設主体工事の入札は応札が無く(再度入札を実施)、当初の予定より9ヶ月ほど遅れることになりました(27年夏の見通し)。岐阜の魅力を考慮した素晴らしい建築であることは間違いなく、見込みの甘さは十分に反省しながら、完成に向け努力して欲しいと思います。尚、この遅れは第2期整備事業(市庁舎建替を想定)のスケジュールに影響しないということです。



**写・真・で・見・る・日・常・活・動**

(((((((((((( 1 月 ))))))))))



(((((((((((( 2 月 ))))))))))



(((((((((((( 3 月 ))))))))))

